

令和3年2月4日  
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構

## けいはんな学研都市先端シーズフォーラム「コロナに打ち勝つ ～ 感染症予防からウェルネスへ～」の開催について（ご案内）

関西文化学術研究都市（けいはんな学研都市）では、文化・学術の振興などを通じてイノベーションを促進し、“新たな産業と都市の発展”につなげる取り組みを進めており、その一環として、社会の新たな方向性などを考える情報について、積極的に発信してきております。

今回は、新型コロナウイルスに対する予防・拡大防止策が世界的な課題になっている中、けいはんな特有の伝統産品の一つであるカキタンニン（柿渋）の医療分野における有効性が発見されましたことから、産業分野への応用・将来性に係るセミナーを開催しますので、多くの皆様からお申込みいただくよう、お知らせさせていただきます。

### <フォーラムの概要>

- 【日 時】 令和3年2月26日（金）13：30～16：00
- 【開催形式】 オンライン・セミナー  
（ZOOM Webinar、併せてyoutubeストリーミング配信予定）
- 【内 容】 講演1 「カキタンニンによる新型コロナウイルスの不活化（無害化）」  
奈良県立医科大学 免疫学講座 教授 伊藤 利洋 氏  
講演2 「柿渋・カキタンニンの多様な特性と産業素材としての魅力、その先には！」  
柿渋・カキタンニン研究会 会長 松尾 友明 氏  
対 談 両講師による対談：カキタンニンの新型コロナウイルス予防策への効果やウェルネスに向けた産業利用の将来性について
- 【参加費】 無 料
- 【募 集】 令和2年2月24日（水）お申込み締切り
- <<お申込みはこちらから>>  
　　<https://www.kri.or.jp/contact/SentanSeedsForum202102.html>
- 【開 催】 主 催： 公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構  
共 催： 公益社団法人 関西経済連合会

### <本件に関するお問合せ先>

公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 <https://www.kri.or.jp/>  
RDMM支援センター（担当：松山）  
TEL：0774-98-2235 E-mail：m-matsuyama@kri.or.jp

## < 参 考 >

### ■ 「先端シーズフォーラム」について

(公財)関西文化学術研究都市推進機構では、けいはんな学研都市の有するシーズを活用して広く関西地域において新産業を創出する取り組みのひとつとして、先端テクノロジーや産業分野への応用をテーマとしたセミナー“先端シーズフォーラム”を開催しています。

過去の開催概要： <https://www.kri.or.jp/news-event/> (先端シーズフォーラムページ参照)

### ■ 今回の先端シーズフォーラムの講演内容

#### < 講演 1 >



伊藤 利洋 (いとう としひろ) 氏

奈良県立医科大学 免疫学講座 教授

MBT研究所 教授

演題

カキタンニンによる

新型コロナウイルスの不活化 (無害化)

新型コロナウイルス感染に対する予防・拡大防止策が世界的な課題になっているなか、カキタンニン (柿渋) が新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) に対して有効であることを発見し、実験的に証明した。新型コロナウイルス感染症の現状と、医療におけるカキタンニン (柿渋) の有効性・可能性について話題提供する。あわせて新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) をはじめとした感染症に対するカキタンニン (柿渋) を用いた製品開発に向けた企業との取り組みについて紹介する。

#### < 講演 2 >



松尾 友明 (まつお ともあき) 氏

柿渋・カキタンニン研究会 会長

鹿児島大学名誉教授 農学博士

演題

柿渋・カキタンニンの多様な特性と

産業素材としての魅力、その先には!

渋柿の渋み成分 (カキタンニン) を高濃度に含む「柿渋」は数百年にわたって、日本人の生活全て、すなわち衣食住および治療などに利用されてきた。カキタンニンは特異な化学構造を持つ、天然高分子化合物であり、多様な特性を示し、興味深い産業素材と見ることができる。高い抗酸化能を持つとともにタンパク質、アルカロイド、重金属イオン、ホウ酸イオン、悪臭成分などに高い親和性を示すことが知られており、今まで多種多様な分野で利用され、また、新規用途開発が検討されている。現在までの利活用と課題点を解説し、今後の可能性について話題提供する。